



学校事務職員としての生きる力

周防大島町教育委員会 教育長 星野 朋啓

新型コロナウイルス感染症への対応が新たな段階を迎え、学校現場においては様々な活動が実施されるようになりました。学校事務職員の皆さんも、これまで以上に多忙な毎日をお過ごしのことと思います。学校運営をしっかりと支えていただき感謝しております。

私は人材育成の研修において、「〇〇としての生きる力」という言い方をすることがあります。例えば「教育長としての生きる力」と言えば、教育に関するビジョンを示すなどのリーダーシップが一番にあげられるでしょう。

今回は「学校事務職員としての生きる力」について、私が考えていることを述べます。国立教育政策研究所は「教育委員会が重視する学校事務職員の資質能力」を「これまで」と「これから」に分けて調査しています。その結果を見ると、これまで特に重視してきた資質能力は、事務処理能力、責任感、職務に関する知識、コミュニケーション力などでした。これから特に重視する資質能力は問題発見能力、交渉力、チームとして結果を出す力、学校教育目標を踏まえた業務遂行力などです。両者を比較すると、これから特に重視する資質能力は、より総合的な力であり、マネジメントの視点が重視されていることが見て取れます。

これらの力は学校事務職員の皆さんだけではなく、私も含めて学校にかかわる教職員に必要な資質能力だと考えます。「何のために」「何をするのか」「資源はどれだけ使えるのか」「どうなれば成功と言えるのか」など、目的を明確にもった上での職務行動が期待されます。今後も、研修等を通じて一緒に学んでいきたいと願っています。



学校の総合力向上のために

拠点校校長 周防大島町立大島中学校長 河内山 義之

昨年の共同実施だより第3号に、令和5年度予算要求についての記事がありました。

その中に、「子ども達のため、先生方の想いを叶えるため、予算要求調査にご協力ください。」と、年度末までのスケジュールとともに事務の先生方の思いが綴られていました。

私たち教職員は、日々の授業や学校行事など、児童生徒の様々な学びの場の中で、「これがあったら。あれがあったら。」と思う場面が多々あります。

自分事ですが、若い時分、他町の役場に勤めていた叔父に、「いるもんがなかなか買ってもらえん」「忘れたところに、やっと届く」と愚痴を言ったことがあります。日頃は、温和な叔父なのですが、その時は、「税金はそんな右から左に流れんのじゃ」とひどく叱られました。叔父の剣幕に唾然としながらも、自分の社会人としての常識の足りなさ、考えの至らなさを反省しました。

周防大島町では、これまでも厳しい財政事情の中、節減合理化に努めながらも、いろいろと相談にのっていただき、創意工夫して予算を組み、執行をしていただいています。お陰で各小中学校において、それぞれ特色ある教育活動が実施できています。

今年度も、事務の共同実施の目的である、「学校の総合力向上」の推進のために、ご協力をよろしくお願いたします。

周防大島町事務の共同実施の取組

① 地域全体の学校事務を組織的に行うことにより、学校事務の効率化・平準化・適正化を図るとともに、教員が教育に専念できる環境整備を図る。

② 組織的・計画的な研修を実施することにより、学校事務職員の資質能力向上や人材育成を図る。

R5年度は

- ・手引きグループ
(周防大島中学校区)
 - ・研究集録グループ
(大島中学校区)
- に分かれ、研究実践を進めます。

学校の総合力の向上



共同実施
ウェブページを
ご覧ください！

月に一回程度のグループ研修時に諸帳簿の相互点検をし、事務の適正化を図ります。



新型コロナウイルス関連の休暇について

5月8日から新型コロナウイルス感染症の位置づけが「5類感染症」になり、今までの休暇が廃止されました。インフルエンザと同様の扱いになります。

5月7日まで	特別休暇	職専免	年休・病休
新型コロナウイルス関連	<ul style="list-style-type: none"> ・濃厚接触者 ・発熱・咳等体調不良 	<ul style="list-style-type: none"> ・ワクチン接種 ・接種による副反応 ・陽性者 	



5月8日～	特別休暇	職専免	年休・病休
新型コロナウイルス関連	廃止	廃止	<ul style="list-style-type: none"> ・陽性者 ・体調不良時など、外出を控えることが推奨される期間等



まもなくボーナス！

昨年度、給与改定が行われました。

○期末・勤勉手当（ボーナス）支給割合 0.05月分（年間0.10月分）引上げ

	期末手当	勤勉手当	合計
6月	1.20月分	0.95→1.00月分	2.15→2.20月分
12月	1.20月分	0.95→1.00月分	2.15→2.20月分

